

化学療法未治療の根治切除不能又は転移性の腎細胞癌  
【2週間隔】オプジーボ+カボメティクス併用療法 患者プロトコール

催吐リスク
軽度
放射線併用なし

投与プロトコール 1コース:14日間 コース数:オプジーボ2年間、カボメティクス制限無し 《開始時基準 KPS※1:70%以上、年齢:18歳以上》		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートKeep	生食 500mL	—	Day1	—	
①	オプジーボ: 240mg/body 生食 100mL	mg	Day1	30分	
内服	カボメティクス: 40mg/body/日 患者の状態により適宜減量	mg/日	Day1-14	分1 空腹時	

◆オプジーボ投与時の総液量は、体重30kg以上の患者では総液量を150mL以下とする。  
 ※体重30kg未満の患者では、総液量を100mL以下とするため、生食50mLに希釈する。  
 ◆カボメティクスを食後に投与した場合、Cmax及びAUCが増加するとの報告がある。  
 食事の影響を避けるため、**食事の1時間前から食後2時間までの間のカボメティクス服用は避けること。**